

I. 連結

1. 連結財務主要項目

	単位	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
		前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
売上高	億円	1,418	1,400	-1.2%	2,743	2,755	0.4%	2,810
営業利益	億円	394	352	-10.7%	665	610	-8.3%	644
経常利益	億円	426	386	-9.5%	738	672	-9.0%	702
中間(当期)純利益	億円	196	217	10.7%	312	391	25.0%	397
1株当たり中間(当期)純利益	円	57.30	63.70	11.2%	91.41	114.72	25.5%	116.48
売上原価率	%	25.3	25.1	-0.8%	25.7	25.9	0.8%	26.0
設備投資額	億円	56	124	121.4%	156	232	48.7%	231
減価償却費	億円	71	65	-8.5%	145	137	-5.5%	144
研究開発費	億円	158	155	-1.9%	334	335	0.3%	360
広告宣伝費	億円	98	103	5.1%	194	194	0.0%	204
販売促進費	億円	101	106	5.0%	230	240	4.3%	254
総資産	億円	5,672	5,880	3.7%	5,736	6,053	5.5%	-
株主資本	億円	4,574	4,794	4.8%	4,676	4,968	6.2%	-
株主資本当期純利益率(ROE, 期首期末平均)	%	8.7	9.2	5.7%	6.9	8.1	17.4%	-
総資本当期純利益率(ROA, 期首期末平均)	%	7.2	7.5	4.2%	5.7	6.6	15.8%	-
株主資本比率	%	80.7	81.5	1.0%	81.5	82.1	0.7%	-
従業員数	人	5,029	4,920	-2.2%	5,026	-	-	-

2. 連結損益計算書の状況

(1) 損益計算書

単位：百万円

科目	期 間		平成13年9月中間期		対前年同期増減	
	平成12年9月中間期 (2000年)	売上比	平成13年9月中間期 (2001年)	売上比	金 額	率 (%)
売 上 高	141,800	100%	140,045	100%	-1,755	-1.2%
売上原価	35,918	25.3	35,174	25.1	-744	-2.1%
売上総利益	105,881	74.7	104,871	74.9	-1,010	-1.0%
返品調整引当戻入額	0	0.0	0	0.0	0	-
返品調整引当繰入額	17	0.0	87	0.1	70	411.8%
差引売上総利益	105,864	74.7	104,783	74.8	-1,081	-1.0%
販 管 費	66,415	46.9	69,567	49.7	3,152	4.7%
減価償却費	2,289	1.6	2,247	1.6	-42	-1.8%
研究開発費	15,801	11.1	15,526	11.1	-275	-1.7%
広告宣伝費	9,800	6.9	10,346	7.4	546	5.6%
販売促進費	10,190	7.2	10,627	7.6	437	4.3%
その他	28,335	20.0	30,821	22.0	2,486	8.8%
営業利益	39,448	27.8	35,216	25.2	-4,232	-10.7%
営業外収益	3,326	2.3	3,569	2.6	243	7.3%
受取利息	2,201	1.6	2,362	1.7	161	7.3%
受取配当金	231	0.2	195	0.1	-36	-15.6%
不動産賃貸料	245	0.2	231	0.2	-14	-5.7%
持分法による投資利益	50	0.0	93	0.1	43	86.0%
その他	596	0.4	686	0.5	90	15.1%
営業外費用	80	0.1	152	0.1	72	90.0%
支払利息	13	0.0	8	0.0	-5	-38.5%
その他	66	0.0	143	0.1	77	116.7%
経常利益	42,694	30.0	38,633	27.6	-4,061	-9.5%
特別利益	0	0.0	199	0.1	199	-
固定資産売却益	0	0.0	197	0.1	197	-
その他	0	0.0	2	0.0	2	-
特別損失	8,851	6.2	2,068	1.5	-6,783	-76.6%
固定資産処分損	126	0.1	208	0.1	82	65.1%
その他	8,725	6.2	1,859	1.3	-6,866	-78.7%
税金等調整前当期純利益	33,843	23.9	36,764	26.3	2,921	8.6%
法人税、住民税及び事業税	14,233	10.0	15,098	10.8	865	6.1%
法人税等調整額	13	0.0	-17	0.0	-30	-230.8%
少数株主損失	6	0.0	26	0.0	20	333.3%
当期純利益	19,603	13.8	21,709	15.5	2,106	10.7%

(2) 事業別売上高

単位:百万円

	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
セルフメディケーション事業	104,422	102,462	-1.9%	198,897	197,297	-0.8%	203,500
一般用医薬品等	99,965	98,071	-1.9%	190,042	188,200	-1.0%	194,690
家庭用品等及び公衆衛生用剤	3,562	3,592	0.8%	7,166	7,600	6.1%	7,120
その他	895	799	-10.7%	1,689	1,497	-11.4%	1,690
医薬事業	37,377	37,583	0.6%	75,499	78,203	3.6%	77,500
医療用医薬品	29,612	31,142	5.2%	59,141	62,303	5.3%	61,700
その他	4,998	3,528	-29.4%	10,133	9,700	-4.3%	9,600
工業所有権等使用料収益	2,767	2,913	5.3%	6,225	6,200	-0.4%	6,200
合 計	141,800	140,045	-1.2%	274,396	275,500	0.4%	281,000

(3) 事業別営業利益

単位:百万円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
セルフメディケーション事業	35,681	31,629	-11.4%	61,093
医薬事業	3,767	3,587.0	-4.8%	5,498
合 計	39,448	35,216	-10.7%	66,591

(4) 一般用医薬品等主要製品売上高

単位: 億円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
ドリンク剤	644	639	-0.8%	1,155
リポビタミンシリーズ	582	582	0.0%	1,031
リポビタミンD	457	441	-3.5%	797
その他	125	141	12.8%	234
ゼナシリーズ	26	19	-26.9%	54
アルフェ他	13	13	0.0%	25
海外ドリンク剤	23	24	4.3%	45
感冒薬	102	111	8.8%	262
胃腸薬	23	27	17.4%	54
リアップ等	126	102	-19.0%	236
その他	126	125	-0.8%	236

(5) 医療用医薬品等主要製品売上高

単位: 億円

	9月中間期			3月期		
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	予想 14年予想 (2002年)	増減率
クラリス	106	116	9.4%	232	250	7.8%
パルクス注	104	94	-9.6%	190	170	-10.5%
ソロン	20	18	-10.0%	37	34	-8.1%
メトリジン	14	14	0.0%	27	27	0.0%
リーマス	12	12	0.0%	23	23	0.0%
アンカロン	9	12	33.3%	19	25	31.6%
リンラキサー	9	9	0.0%	17	15	-11.8%
バイオペックス	13	1	-92.3%	16	7	-56.3%
ヒカミロンディスポ	6	5	-16.7%	10	9	-10.0%
アルボ	5	3	-40.0%	9	5	-44.4%
パンドル	5	4	-20.0%	9	8	-11.1%
メタルカプターゼ	4	4	0.0%	8	7	-12.5%
ロルカム	0	16	-	5	42	740.0%
その他	2	4	100.0%	5	8	60.0%

(6) 諸経費等

単位: 億円

	9月中間期			3月期		
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	予想 14年予想 (2002年)	増減率
減価償却費	71	65	-8.5%	145	138	-4.8%
研究開発費	158	155	-1.9%	334	335	0.3%
広告宣伝費	98	103	5.1%	194	195	0.5%
販売促進費	101	106	5.0%	230	240	4.3%

(7) 設備投資額の内訳

単位: 億円

	9月中間期			3月期		
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	予想 14年予想 (2002年)	増減率
大宮工場	8	25	212.5%	29	62	113.8%
羽生工場	0.2	0.3	50.0%	1	1	0.0%
岡山工場	34	42	23.5%	75	59	-21.3%
総合研究所	6	7	16.7%	15	15	0.0%
その他	7	50	614.3%	36	95	163.9%
合計	56	124	121.4%	156	232	48.7%

(8) 営業外損益

単位: 億円

	9月中間期			3月期
	12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
営業外収益	33	35	6.1%	74
受取利息	22	23	4.5%	50
受取配当金	2	2	0.0%	4
不動産賃貸料	2	2	0.0%	5
持分法による投資利益	1	1	0.0%	2
その他	6	6	0.0%	13
営業外費用	1	1	0.0%	1
支払い利息	0	0	-	0
その他	1	1	0.0%	1

3. 連結貸借対照表

単位：億円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
(資産の部)	5,672	5,880	3.7%	5,734
流動資産	2,492	2,389	-4.1%	2,450
固定資産	1,058	1,163	9.9%	1,095
投資その他の資産	2,121	2,327	9.7%	2,189
(負債の部)	1,091	1,080	-1.0%	1,053
流動負債	669	660	-1.3%	642
固定負債	421	419	-0.5%	411
(少数株主持分)	6	5	-16.7%	6
(資本の部)	4,574	4,794	4.8%	4,675
資本金	298	298	0.0%	298
資本準備金	149	149	0.0%	149
連結剰余金	4,000	4,247	6.2%	4,116
その他有価証券評価差額金	188	139	-26.1%	161
為替換算調整勘定	-55	-34	-38.2%	-44
自己株式	-5	-5	0.0%	-5

4. 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:億円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
営業活動キャッシュ・フロー	192	231	20.3%	366
投資活動キャッシュ・フロー	-141	-195	38.3%	-279
財務活動キャッシュ・フロー	-167	-84	-49.7%	-169
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	-	1
現金及び現金同等物の増加額	-116	-46	-60.3%	-80
現金及び現金同等物期首残高	309	228	-26.2%	309
現金同等物中間期末(期末)残高	192	181	-5.7%	228

5. 関係会社の状況

名称	住所	資本金/出資金	主要な事業内容	議決権の割合 所有割合 又被所有割合
(1) 連結子会社				%
台湾大正製薬股份有限公司	台湾 新竹県	千台湾ドル 200,000	セルフレイケーション事業	86.6
大正厚生サービス(株)	東京都 豊島区	千円 10,000	セルフレイケーション事業	100
加州大正製薬(株)	米国 カリフォルニア州	千米ドル 41,000	セルフレイケーション事業	100
マレーシア大正製薬(株)	マレーシア セランゴール州	千マレーシアドル 24,380	セルフレイケーション事業	100
沖縄大正製薬(株)	沖縄県 那覇市	千円 50,000	セルフレイケーション事業	100
フィリピン大正製薬(株)	フィリピン マカティ	千フィリピンペソ 18,900	セルフレイケーション事業	100
大正エム・ティ・シー(株)	東京都 千代田区	千円 400,000	セルフレイケーション事業	60
インドネシア大正(株)	インドネシア ジャカルタ	千ルピア 42,920,000	セルフレイケーション事業	100
ドイツ大正食品(有)	ドイツ フランクフルト	千ドイツマルク 600	セルフレイケーション事業	100
上海大正力保健有限公司	中国 上海	千米ドル 12,000	セルフレイケーション事業	80
アジア大正(株)	マレーシア セランゴール州	千マレーシアドル 26,500	セルフレイケーション事業	100
(株)大正製薬物流サービス	東京都 豊島区	千円 30,000	セルフレイケーション事業	100
ヨーロッパ大正製薬(株)	英国 ロンドン	千英国ポンド 20,000	セルフレイケーション事業	100
メドウェル大正(株)	埼玉県 さいたま市	千円 200,000	医薬事業	100
ベトナム大正(有)	ベトナム カインホア省	千ベトナムドン 136,806,000	セルフレイケーション事業	100
(株)大正ビジネス総研	東京都 豊島区	千円 50,000	セルフレイケーション事業 医薬事業	100
香港大正製薬(力保健)有限公司	中国 香港	千香港ドル 163,000	セルフレイケーション事業	100
オソサパ大正(株)	タイ バンコク	千タイバーツ 10,000	セルフレイケーション事業	50
オーストラリア大正(株)	オーストラリア ニューサウスウェルズ州	千豪ドル 3,000	セルフレイケーション事業	100
大正 R&D USA(株)	米国 ニュージャージー州	千米ドル 4,000	医薬事業	100
(2) 持分法適用関連会社				
大正・サノフィ・サンテラボ製	東京都 豊島区	千円 10,000	医薬事業	49
大正ヒゾン(株)	フィリピン アンティポロ	千フィリピンペソ 17,000	セルフレイケーション事業	50 (50)

Ⅱ. 単体

1. 単体財務主要項目

	単位	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
		前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
売上高	億円	1,392	1,373	-1.4%	2,695	2,700	0.2%	2,760
営業利益	億円	395	354	-10.4%	669	615	-8.1%	647
経常利益	億円	424	383	-9.7%	734	670	-8.7%	700
中間(当期)純利益	億円	194	215	10.8%	312	390	25.0%	396
1株当たり中間(当期)純利益	円	56.88	63.29	11.3%	91.33	114.38	25.2%	-
売上原価率	%	24.5	24.2	-1.2%	24.8	25.0	0.8%	25.0
設備投資額	億円	55	123	123.6%	155	230	48.4%	230
減価償却費	億円	69	62	-10.1%	141	133	-5.7%	140
研究開発費	億円	158	155	-1.9%	334	335	0.3%	360
広告宣伝費	億円	96	101	5.2%	191	190	-0.5%	200
販売促進費	億円	101	103	2.0%	226	235	4.0%	250
総資産	億円	5,695	5,887	3.4%	5,750	6,061	5.4%	-
株主資本	億円	4,628	4,827	4.3%	4,719	5,001	6.0%	-
株主資本当期純利益率(ROE, 期首期末平均)	%	8.6	9.0	4.7%	6.8	8.0	17.6%	-
総資本当期純利益率(ROA, 期首期末平均)	%	7.1	7.4	4.2%	5.7	6.6	15.8%	-
株主資本比率	%	81.3	82.0	0.9%	82.1	82.5	0.5%	-
従業員数	人	4,674	4,578	-2.1%	4,563	-	-	-

2. 単体損益計算書の状況

(1) 損益計算書

単位：百万円

科 目	期 間		平成13年9月中間期		対前年同期増減	
	平成12年9月中間期 (2000年)	売上比	平成13年9月中間期 (2001年)	売上比	金 額	率 (%)
売 上 高	139,298	100%	137,399	100%	-1,899	-1.4%
売上原価	34,084	24.5	33,273	24.2	-811	-2.4%
売上総利益	105,213	75.5	104,126	75.8	-1,087	-1.0%
返品調整引当戻入額	721	0.5	705	0.5	-16	-2.2%
返品調整引当繰入額	737	0.5	792	0.6	55	7.5%
差引売上総利益	105,197	75.5	104,038	75.7	-1,159	-1.1%
販 管 費	65,628	47.1	68,584	49.9	2,956	4.5%
減価償却費	2,268	1.6	2,218	1.6	-50	-2.2%
研究開発費	15,801	11.3	15,526	11.3	-275	-1.7%
広告宣伝費	9,629	6.9	10,128	7.4	499	5.2%
販売促進費	10,104	7.3	10,383	7.6	279	2.8%
その他	27,826	20.0	30,329	22.1	2,503	9.0%
営業利益	39,569	28.4	35,454	25.8	-4,115	-10.4%
営業外収益	2,890	2.1	3,056	2.2	166	5.7%
受取利息	95	0.1	209	0.2	114	120.0%
有価証券利息	1,698	1.2	1,713	1.2	15	0.9%
その他	1,097	0.8	1,134	0.8	37	3.4%
営業外費用	55	0.0	124	0.1	69	125.5%
支払利息	1	0.0	0	0.0	-1	-100.0%
その他	54	0.0	124	0.1	70	129.6%
経常利益	42,404	30.4	38,386	27.9	-4,018	-9.5%
特別利益	0	0.0	194	0.1	194	-
固定資産売却益	0	0.0	194	0.1	194	-
特別損失	8,789	6.3	2,066	1.5	-6,723	-76.5%
固定資産処分損	126	0.1	207	0.2	81	64.3%
ゴルフ会員権評価損	32	0.0	0	0.0	-32	-
会計基準変更時差異の費用処理額	8,630	6.2	0	0.0	-8,630	-
その他	1	0.0	1,859	1.4	1,858	-
税金等調整前当期純利益	33,615	24.1	36,514	26.6	2,899	8.6%
法人税、住民税及び事業税	14,147	10.2	14,936	10.9	789	5.6%
法人税等調整額	0	0.0	0	0.0	0	-
当期純利益	19,467	14.0	21,578	15.7	2,111	10.8%
利益による自己株式償却額	8,105	5.8	0	0.0	-8,105	-
中間(当期)未処分利益	11,362	8.2	21,578	15.7	10,216	89.9%

(2) 事業別売上高

単位：百万円

	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
セルフメディケーション事業	101,921	99,819	-2.1%	194,015	191,800	-1.1%	198,500
一般用医薬品等	99,893	97,971	-1.9%	189,866	188,000	-1.0%	194,500
家庭用品等及び公衆衛生用剤	1,239	1,148	-7.3%	2,639	2,500	-5.3%	2,500
その他	789	700	-11.3%	1,510	1,300	-13.9%	1,500
医薬事業	37,377	37,580	0.5%	75,496	78,200	3.6%	77,500
医療用医薬品	29,612	31,139	5.2%	59,138	62,300	5.3%	61,700
その他	4,998	3,528	-29.4%	10,133	9,700	-4.3%	9,600
工業所有権等使用料収益	2,767	2,913	5.3%	6,225	6,200	-0.4%	6,200
合計	139,298	137,399	-1.4%	269,511	270,000	0.2%	276,000

(3) 一般用医薬品等主要製品売上高

単位:億円

	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
ドリンク剤	621	614	-1.1%	1,110	1,118	0.7%	1,145
リポビタンシリーズ	582	582	0.0%	1,031	1,050	1.8%	1,065
リポビタンD	457	441	-3.5%	797	780	-2.1%	835
その他	125	141	12.8%	234	270	15.4%	230
ゼナシリーズ	26	19	-26.9%	54	43	-20.4%	54
アルフェ他	13	13	0.0%	25	25	0.0%	26
感冒薬	102	111.0	8.8%	262	275	5.0%	272
胃腸薬	23	27	17.4%	54	56	3.7%	55
リアップ等	126	102	-19.0%	236	190	-19.5%	236
その他	126	125	-0.8%	236	241	2.1%	237

※ リポビタンD チャネル別売上高

単位:億円

	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
薬系チャネル	296	249	-15.9%	497	410	-17.5%	455
食系チャネル	160	191	19.4%	300	370	23.3%	380
合計	456	440	-3.5%	797	780	-2.1%	835

(4) 医療用医薬品等主要製品売上高

単位:億円

	9月中間期			3月期			期首予想 14年 (2002年)
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	
クラリス	106	116	9.4%	232	250	7.8%	238
パルクス注	104	94	-9.6%	190	170	-10.5%	192
ソロン	20	18	-10.0%	37	34	-8.1%	34
メトリジン	14	14	0.0%	27	27	0.0%	27
リーマス	12	12	0.0%	23	23	0.0%	24
アンカロン	9	12	33.3%	19	25	31.6%	24
リンラキサー	9	9	0.0%	17	15	-11.8%	15
バイオペックス	13	1	-92.3%	16	7	-56.3%	11
ヒカミロンディスポ	6	5	-16.7%	10	9	-10.0%	9
アルボ	5	3	-40.0%	9	5	-44.4%	4
パンドル	5	4	-20.0%	9	8	-11.1%	8
メタルカプターゼ	4	4	0.0%	8	7	-12.5%	7
ロルカム	0	16	-	5	42	740.0%	30
その他	2	4	100.0%	5	8	60.0%	5

(5) 薬効別売上高

単位:億円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)
神経系薬剤	158	182	15.2%	372
循環器・消火器系薬剤	201	193	-4.0%	388
滋養強壯剤	627	623	-0.6%	1,121
代謝性薬剤	5	4	-20.0%	9
抗生物質製剤	105	116	10.5%	232
外皮に作用する薬剤	195	171	-12.3%	366
家庭用品及び公衆衛生用剤	12	11	-8.3%	26
その他	57	41	-28.1%	115
工業所有等使用料収益	27	29	7.4%	62
合計	1,392	1,373	-1.4%	2,695

(6) 諸経費等

単位:億円

	9月中間期			3月期			
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	修正後予想 14年 (2002年)	増減率	期首予想 14年 (2002年)
減価償却費	69	62	-10.1%	141	133	-5.7%	140
研究開発費	158	155	-1.9%	334	335	0.3%	360
広告宣伝費	96	101	5.2%	191	190	-0.5%	200
販売促進費	101	103	2.0%	226	235	4.0%	250

(7) 設備投資費の内訳

単位:億円

	9月中間期			3月期		
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	予想 14年 (2002年)	増減率
大宮工場	8	25	212.5%	29	62	113.8%
羽生工場	0.2	0.3	50.0%	1	1	0.0%
岡山工場	34	42	23.5%	75	59	-21.3%
総合研究所	6	7	16.7%	15	15	0.0%
その他	6	49	716.7%	35	93	165.7%
合計	55	123	123.6%	155	230	48.4%

(8) 営業外損益

単位: 億円

	9月中間期			3月期		
	前期 12年 (2000年)	当期 13年 (2001年)	増減率	前期 13年 (2001年)	予想 14年 (2002年)	増減率
営業外収益	28	30	7.1%	65	57	-12.3%
受取利息	18	19	5.6%	42	36	-14.3%
受取配当金	2	2	0.0%	6	4	-33.3%
不動産賃貸料	2	2	0.0%	5	5	0.0%
その他	6	7	16.7%	12	12	0.0%
営業外費用	1	1	0.0%	1	2	100.0%
支払い利息	0	0	-	0	0	-
その他	1	1	0.0%	1	2	100.0%

3. 単体貸借対照表

単位:億円

	9月中間期			3月期
	前期 12年 (2000年)	当期 13年	増減率	前期 13年 (2001年)
(資産の部)	5,695	5,887	3.4%	5,750
流動資産	2,419	2,305	-4.7%	2,375
固定資産	3,276	3,581	9.3%	3,375
(負債の部)	1,067	1,060	-0.7%	1,030
流動負債	648	642	-0.9%	621
固定負債	419	417	-0.5%	409
(資本の部)	4,628	4,827	4.3%	4,719
資本金	298	298	0.0%	298
資本準備金	149	149	0.0%	149
利益準備金	74	74	0.0%	74
その他の剰余金	3,918	4,166	6.3%	4,036
その他有価証券評価差額金	188	139	-26.1%	161

Ⅲ. 開発

1. 開発品の状況

2001年10月現在

(1)申請中

①クラリス

- < 薬 効 > ヘリコバクター・ピロリ除菌(適応拡大)
- < 申請時期 > 1999年8月
- < 自社/共同 > 共同 : アストラゼネカ、協和発酵、ダイナボット
- < 製品特長他 > ヘリコバクター・ピロリ除菌の適応拡大として申請。アストラゼネカ社のオメプラゾールと協和発酵のアモキシシリンとの3剤併用。
- < 備 考 > 審議中。

(2)Phase-III

①一般用医薬品リアップ(ミノキシジル)

- < 薬 効 > 壮年性脱毛症(適応拡大)
- < 自社/共同 > 自社
- < 製品特長他 > 女性の壮年性脱毛症への適応拡大。

(3)Phase-II

①ABT-773

- < 薬 効 > 呼吸器感染症
- < 自社/共同 > 共同 : アボット
- < 製品特長他 > 耐性の肺炎球菌、インフルエンザ菌に強い抗菌力を有するケトライド系の抗生物質。
- < 備 考 > 米国:P-II b、国内:P-II a。

②LDP-977

- < 薬 効 > 喘息
- < 自社/共同 > 共同 : ミレニウム
- < 製品特長他 > 気管支拡張作用と抗炎症作用を有する5-リポキシゲナーゼ阻害剤。
- < 備 考 > 米国 : P-II b。
欧州、アジアでの開発・販売権及び米国でのオプション権。

③INS-1

- < 薬 効 > II型糖尿病及びPCOS(多嚢胞性卵巣症候群)
- < 自社/共同 > 共同 : インスメッド
- < 製品特長他 > 糖利用、代謝促進作用を有するインスリン抵抗性改善剤。
- < 備 考 > 米国:P-II b。アジアでの開発・販売権

④NBI-6024

- < 薬 効 > I型糖尿病
 - < 自社/共同 > 共同 : ニューロクライン
 - < 製品特長他 > インスリンの部分構造改変ペプチド。
 - < 備 考 > 欧米:P-II b。全世界での開発・販売権
-

⑤EPI-2010

- < 薬 効 > 喘息
 - < 自社/共同 > 共同 : エピジェネシス
 - < 製品特長他 > アデノシンA1受容体のアンチセンス。
 - < 備 考 > 欧米:P-II a。アジアでの開発・販売権。欧米は共同。
-

⑥NE-100

- < 薬 効 > 精神分裂症
 - < 自社/共同 > 自社
 - < 製品特長他 > シグマ受容体遮断作用が強力で選択制にも優れている。
陰性症状の改善作用も期待される。
 - < 備 考 > 海外(欧州)を優先。欧州でのP-II a終了。
-

(4)特記事項

- 米国子会社** 米国ニュージャージー州に自社開発に係わる臨床試験実施のための子会社を設立済。
2002年2月、人員4名で業務開始予定。

2. バイオベンチャーとの提携

2001年10月現在

会社名	対象物質・技術	対象疾病	権利範囲/進捗
生化学工業(株) (アイテック)	抗CD23抗体	喘息	欧州、アジア 米国でP- I
アイテック	抗MIF抗体	喘息	欧州、アジア 前臨床早期
ファイブロジェン	抗CTGF抗体	糖尿病性腎症	アジア 欧米での利益還元 前臨床早期
バーテックス	カスパーズ阻害剤	脳梗塞急性期	東アジア 前臨床早期
クオークバイオテック	遺伝子探索技術による薬 剤開発(探索)	糖尿病性腎疾患	全世界
ミレニウム	LDP-977	喘息	欧州、アジア 米国でのオプション権 米国でP- II b
エピジェネシス	EPI-2010	喘息	アジア 米半独占、欧1/4独占 欧米での共同開発権 欧米でP- II a
インスメッド	INS-1	2型糖尿病 PCOS	アジア 欧米でP- II b
アリーナ	CART技術(探索)	オーファン受動体のアッセイ 系確立による新作用機序の 医薬品開発	全世界
ニューロクライン	NBI-6024	1型糖尿病	全世界 欧米でP- II b
フェリン	鋤鼻系器官受容体作動薬	糖尿病他	アジアでのオプション権(独占) 欧米でのオプション権(半独占)

3. 新発売品の状況

2001年9月現在

(1) 医療用医薬品

① ロルカム錠

< 効能 > 慢性関節リウマチ等の消炎鎮痛

< 発売時期 > 2001年2月

< 製品特長他 > 当社独自の製剤改良技術「クイックリリース技術」により、有効成分の血中濃度到達時間が内服後30数分程度(空腹時)という、極めて良好な吸収性を有している。
代謝性が高く血中濃度半減期が短い。

< 当期目標 > 42億円

② ホーネル錠

< 効能 > 維持透析下の二次性服甲状腺機能亢進症

< 発売時期 > 2001年8月

< 製品特長他 > 活性型ビタミンD3誘導体。従来の活性型ビタミンD剤に比べ、作用が強い。

< 当期目標 > 3億円

(2) 一般用医薬品

① リポビタミンD II

< 製品特長他 > 滋養強壮生薬配合の医薬品ドリンク剤

< 発売時期 > 2001年4月

< 初年度目標 > 20億円

② ホワイトアイリス

< 製品特長他 > 充血除去成分を基準最大量配合の点眼薬

< 発売時期 > 2001年5月

< 初年度目標 > 5億円

② 大正中薬胃腸薬

< 製品特長他 > 中医学の生薬処方をベースに処方した胃腸薬

< 発売時期 > 2001年5月

< 初年度目標 > 5億円

② リポビタン11

< 製品特長他 > 滋養強壮生薬、ローヤルゼリー他配合の医薬部外品ドリンク剤

< 発売時期 > 2001年8月

< 初年度目標 > 10億円

② 大正漢方胃腸薬<内服液>

< 製品特長他 > 五苓散+黄連解毒湯の漢方処方の胃腸薬内服液

< 発売時期 > 2001年9月

< 初年度目標 > 8億円